

No.148 笑顔と安心。明日への希望をお届けする



にこにこ通信

H30.5.15発行

配布場所：JR大森駅（火曜日）

JR大井町駅（木曜日・金曜日）

発行者：品川区議会議員 こんの孝子

※議会の都合などで予定通り配布できない場合があります。ご容赦下さい。郵送ご希望の方は、お気軽にお声をおかけ下さい！

連絡先 TEL03 (5742) 6817 FAX03 (3774) 3366
Eメール t.konno@shinagawa-komei.org



Shinagawa Photo Diary

しながわ水族館の「真珠取出し体験イベント」が好評です！どなたでも簡単にきれいな真珠が取り出せますよ。



8.11オープン！大井町に複合スポーツ施設！！

生まれ変わる広町

この夏JR東日本は、大井町駅のJR社宅跡地を暫定的に利用するとして、この度、複合スポーツ施設『スポル品川大井町』をオープンするとプレス発表しました。スポーツを始めるきっかけの場、新たなコミュニティを生み出す場として地域のにぎわい創出を目的としています。人工ウェーブを発生させるサーフィン施設をはじめ、テニス・バスケット・フットサル・アーチェリー・ボルダリングやキッズランド・脱出アトラクションなどがあり、レストランも完備されます。



今夏8.11オープン！

大井町に複合スポーツ施設「スポル品川大井町」が開設



【営業期間】2018年8月11日～2021年（予定） 【施設使用料】入場無料。各施設利用は有料。 【公式HP】 <https://www.sporu.jp>

【営業時間】10:00～23:00 ※営業時間・施設利用料は、種目により異なります。

大井町の変遷

私が生まれ育った大井町。昭和60年代から駅周辺の開発が進み、商業施設などが建設されるとともに、平成14年（2002年）にりんかい線大井町駅が開業。また昭和62年、当時国鉄は民営化を見据え、大井工場一帯の再開発を検討。鉄道施設の上に人工地盤を築き、住居、文化施設、商業施設、オフィスなどの建物と、エリアシンボリックな存在となる広場と緑地、さらには多目的アリーナなどの再開発をしようとする「国鉄大井工場地区整備構想」（大井プレス構想）が策定されました。しかし、この大井プレス構想は、その後、国鉄民営化に伴い大井工場はJR東日本所管となり、東京都心の中核の車両メンテナンス工場および車両基地として東京総合車両センターとなるなどから、平成26年3月広町アパートの廃止まで実現されることはありませんでした。平成26年3月広町アパート（社宅）は、建物の耐震性能の問題から、1棟120世帯、全6棟で720世帯、約2千人の方が暮らしていた社宅が廃止。その後、平成28年から始まった解体工事は完了。現在、暫定利用として平成30年夏頃の開場を目指し劇団四季が「キャッツ」を整備しています。



障害者差別解消法 施行から2年ハンドブック内容を見直し

障害者差別解消法が施行されてから2年。障害者差別解消法は、障がいのある人もない人も、お互いに尊重し合いながら、共に生きる社会をつくることを目的としています。区では、この法律や障がいについての理解を深めていただくためハンドブックを作成しています。この度、内容の見直しを行いました。

- ・重症心身障がいについてのページを新規追加
- ・難病、その他の病気についてのページを新規追加

- ・「盲導犬を同伴しての店舗利用」や「白杖を掲げる視覚障がい者が困っている時のサイン」について記載
 - ・大人の発達障がいについて記載
- ハンドブックは、品川区ホームページよりダウンロードできます。
- 【問合せ】障害者福祉課 福祉改革担当
☎5742-6762



白杖を頭上に垂直に掲げていたら、困っている時のサインです。声をかけてサポートしてください。

くらしのお役立ち情報

キリトリ